



ぐらぶあ

Vol.136

2019年12月号

ふみだそう、福祉でまちづくり

ガチャ募金を始めました!



今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートしました。茅野市共同募金委員会では、募金に協力してもらえるひとつの方法として、茅野市ひと・まちプラザ1階にカプセルトイ(ガチャガチャ)を設置し、ガチャ募金を始めました。

このガチャ募金は1回200円で、共同募金シンボルキャラクター「愛ちゃん」や、茅野市社会福祉協議会イメージキャラクター「シヤララ」、長野県PRキャラクター「アルクマ」の缶バッジやマグネットが入っています。グッズ作製には、あすなろセンターなどの福祉作業所の協力も得ています。

ガチャ募金は、グッズ作製にかかる費用を除いた100円が茅野市共同募金委員会へ寄付され、茅野市の地域福祉活動に役立てられます。

市内飲食店のお食事券やギフト券が入っていたら大当たり!



マグネット

台風第19号災害義援金のお願い

令和元年10月12日の台風19号の大雨により、長野県内では人的被害をはじめ家屋の浸水など広範囲による甚大な被害が発生しました。

茅野市共同募金委員会及び茅野市社会福祉協議会では、長野県共同募金会より義援金に対する協力要請を受け、この災害で被災された方々を支援することを目的に、義援金の受付と募金箱の設置をしました。

みなさんからの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

- ◀ 期 間 ▶ 令和元年10月10日(木)～令和2年3月31日(火)まで
- ◀ 義 援 金 受 付 ▶ 茅野市社会福祉協議会事務局(茅野市塚原2-5-45 茅野市ひと・まちプラザ2階)
- ◀ 募金箱設置場所 ▶ 茅野市社会福祉協議会事務所内 茅野市ひと・まちプラザ1階
茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯「ゆうゆう館」
- ◀ 義 援 金 送 金 先 ▶ 長野県共同募金会



第56回 茅野市社会福祉大会報告

令和元年10月14日(月・祝)、市民約180人の参加のもと「第56回茅野市社会福祉大会」が開催されました。

当日は、福祉に貢献された方々の表彰、ゆいわーく茅野で開催されたコーヒー講座の受講者「バリDAN」によるコーヒーの振る舞い、福祉事業所協力によるおたのしみ抽選会などがありました。諏訪中央病院名誉院長鎌田實先生の講演会では、「樹木希林さんの生き方や死に方」「フレイル(虚弱)にならないためには「筋肉が大事」などの話も交えながらお話しをしていただきました。

「ほろ酔い座談会から…地域のつながりへ」 鎌田實先生の講演より

ほろ酔い座談会

脳卒中防止のための「減塩運動」を広めるために地域に出向くことからスタートした活動。当時はどちらかという住民に向けて一方的に話をする活動であったが、ここ数年は住民・中央病院Dr・市職員・社協職員が一緒になって地域の課題をそこに住む住民同士で考える「ほろ酔い座談会」に形を変えていった。これは自分たちの地域、さらには茅野市を活性化させていくために非常に良い流れだと感じている。



誰かのために生きる

茅野市は今、高血圧の人の割合が県内19市の中でどこよりも高いという課題を抱えている。これからは、この「ほろ酔い座談会」と並行して、もう一度減塩運動や高血圧にならないための運動を展開していく必要がある。

また、誰かのために何かをしている高齢者は、高血圧症になるリスクが40%少ないとの統計も出ている。

これは、誰かのために行ったことが回りまわって自分の健康のためになっているということ。何かをするとき、99%は自分のためかもしれないが、1%でも誰かのためにできれば、おもしろいことができる。

シンポジウム「みんなでつくろう たすけ愛 茅野」



ほろ酔い座談会は、それぞれの地域に合ったテーマで開催しています。

緑区(玉川地区)

「坂の上のバリアフリー」

芹ヶ沢区(北山地区)

「茅野市でNo.1の健康寿命を目指そう!!
～芹ヶ沢区の永代存続のために～」

シンポジウムでは、ほろ酔い座談会を開催した緑区大月年廣氏、芹ヶ沢区北澤孝幸氏より、「開催のきっかけ」「ほろ酔い座談会のテーマを決めた理由」「開催にあたり誰に声をかけたか」「みなさんからどんな意見が出たか」「実際にやってみて気づいたこと」、などお話をいただきました。

ほろ酔い座談会をきっかけに、実際の活動につながったこともあり、両氏ともに住民が地域の課題や良いところを気づき、みんなで考え、話し合うことが大事であると強調されていました。

鎌田實先生からも、「ほろ酔い座談会」だけでなく、みんなが時々集まり、顔を合わせて話をする機会が増えれば、茅野市が住みよいまちになるのではないかと、「ほろ酔い座談会」をきっかけにしてもらえればとコメントをいただきました。

地域のことはそこに暮らすみなさんがよく知っています。それはまさに地域のプロとも言えます。そんなみなさんが集まって、地域のことを知る、そして気づく、気づいたことをできることから行動する。その行動から、また、知って、気づいて、行動する、この繰り返し、少しずつ住みよい地域につながり、豊かな地域が生まれてくると思います。

社協の生活支援コーディネーターがこの活動をお手伝いしていきます。お気軽にご相談下さい。

「希望の旅」と「いこいの集い」

→ → → → リニア見学楽しかった『希望の旅』 → → → →

「希望の旅」は、日ごろ遠方に出かける機会の少ない障害のある方々を対象に、ゆっくりと楽しいひと時を過ごし、参加者同士の交流を深めていただくことを目的に実施しています。

令和初の「希望の旅」は、9月18日(水)に16名のみなさんと山梨県内に行ってきました。見学あり、買い物あり、食べ放題ありと盛りだくさんの旅行でした。

リニア見学センターでは、リニア新幹線の試験走行を何度も見ることができ、昼は山梨の郷土料理「おざら」(冷たいほうとう)も食しました。また、あいにくの雨で巨峰を狩ることができませんでした。巨峰以外にもシャインマスカットの食べ放題もでき、山梨を一日満喫しました。

《参加された方の声》

- ★あまり遠い所ではなく、バラエティに富んだ行程で楽しかった。
- ★リニア最高! 走行しているのを4回も見ることが出来ました。
- ★リニア見学楽しかった。ハーブ園思ったより広くハーブの香りが楽しめた。ぶどう狩りはできなかったが、おいしくいただけました。

みなさんの笑顔に会えることを楽しみにしていますので、来年のご参加も心よりお待ちしております。



介護者リフレッシュ事業『いこいの集い』に行ってきました!

「いこいの集い」は、ご家庭でご家族の介護をされている方を対象に、日々の疲れを癒しリフレッシュしていただくことを目的に年2回企画しています。

「いこいの集い」秋の日帰りバス旅行は、お天気に恵まれ9月26日に「飯田水引体験と養命酒工場見学」の旅に行ってきました。

飯田水引体験では、みなさんステキな花束を作成しました。飯田文化に触れながら、久しぶりに会う参加者同士での交流もでき、笑顔あふれる楽しい1日になりました。

バスの中では、「お悩み相談会」を開催し、介助方法や、介護用品について介護者同士での情報交換で盛り上がりました。

《参加された方の声》

- ★飯田水引を見たことがなかったので参加しました。お土産の花ができてうれしかったです。
- ★自己紹介をかねたシール交換ゲームは親近感が出てよかったです。
- ★介護について、みなさんとお話できたのが良かったです。
- ★参加者が少なく残念でした。参加者を増やして盛り上げたいですね!

今回は、2月～3月頃に市内で開催いたします。またのご参加をお待ちしております。



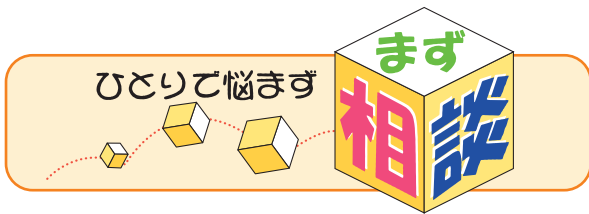
社協会費にご協力いただきありがとうございました。

総額 8,933,560円
件数 8,290件 (9月30日現在)

(内訳) 普通会費 7,624,560円 (7,781件) 賛助会費 644,000円 (322件)
特別会費 665,000円 (187件)

みなさんからご協力をいただいた社協会費は、地域福祉の推進や、さまざまな事業を展開するための貴重な財源となります。社協会費は、年会費でお願いしておりますので、まだご協力いただけていないみなさんには、ぜひご協力をお願いいたします。

納入先: 各地区コミュニティセンターまたは、茅野市社会福祉協議会までお願いします。ご連絡をいただければ、お伺いいたします。



人生には様々な悩みがあります。
 「誰にも相談できない」
 「どこに相談したらよいかわからない」
 そんなときは、まず社協にお電話ください。
すべての相談会場は
社協相談室（茅野市ひと・まちプラザ2階）になります。
TEL 73-4431

心配ごと相談
どんなことでもご相談ください。
 毎週金曜日 午前9時～正午
 相談員：心配ごと相談員
 心の悩み相談には、事前の予約が必要です。
 （精神保健福祉社が対応）

結婚相談
結婚を望まれる方の相談
 毎月第1・3土曜日 午後1時～午後4時
 毎月第2・4金曜日 午後6時30分～午後8時30分
 相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談（予約制）
身近な法律に関する相談
 毎月第2水曜日 午後3時～午後5時
 相談員：司法書士

ど寄付ありがとうございました

令和元年6月1日～9月30日まで

【寄付金】 (順不同、敬称は省略させていただきます。)	
有限会社みはる 代表取締役 鈴木美香	57,159円
こまくさ会	26,250円
有限会社シャレンド 代表取締役 堀井美奈子	123,000円
朗読教室ロベリア	40,099円
【遺志金】	
上條有敏	50,000円
【寄贈】	
霧生元紀	茶道具一式
小泉長生クラブ	清拭布 11.2kg
樋口元子	ユニット折り紙 18個
鮎沢す江子	牛乳バック椅子 7個
柳平啓明	新品衣類 55点

みなさんからいただいたご寄付は、社協運営事業、ボランティア活動の支援等に使われています。
 ※この他にも匿名で多くの物品やご寄付をいただいております。

社協広報紙 やらざあ Vol.136

2019年12月号

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集／やらざあ編集委員会

〒391-0002

茅野市塚原2-5-45 茅野市ひと・まちプラザ2階

TEL (0266) 73-4431

FAX (0266) 73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

社協広報紙 やらざあ の発行にはみなさんの社協会費と共同募金が使われています。

折り込み川柳

「あなたが感じる幸せな瞬間」をテーマに川柳を募集しました。

朝起きて おはよう言える 人がいる

50代 女性

ひと休み ぐっすり眠れる 健康かなあ

70代 女性

誕生日 母に感謝の 一日に

60代 女性

何事も 無くて月見の 帰り道

40代 女性

私を産んでくれてありがとう!!と言つ日が誕生日と決めています。

今年が母が二度入院。これから妹は出産を控えています。無事人生と言つそうですが無事が一番。

今回のクイズ

何が入るかな

それぞれの言葉に共通する ? はな～に?

?

算

花火

小僧

色

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあ感想、つぶやきなど一言添えて社協（やらざあ編集委員会）までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。今回はクリスマスプレゼントとして、正解者の中から抽選で5名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り 令和元年12月11日（水）

当選者

伊東さやかさん（ちの） 森元高子さん（米沢）
 神津悠子さん（玉川）
 当選された方には図書カードをお送りいたします。

ご応募ありがとうございました。

- 4 -